

公益社団法人 福岡県理学療法士会

令和2年度 第1回理事会議事録

日 時：令和2年5月2日（土）14：00～17：00

場 所：Web 会議

出席者：（理事）西浦、廣滋、松崎、諫武、近藤、宇戸、吉田、久保田、山口、佐藤、高橋、
熊谷、松垣、中村、平原、加藤、時吉、永野、岩佐、山内、遠藤、福田、
久原、今村、志田
（監事）森田、日野、田中
（選挙管理委員）善明
（書記）池永

議長は、西浦会長が努め会長、監事により議事録に署名することを確認した。

【審議事項】

【会長】

（説明の補足）

研修会の中止が続いており、各自様々な意見があると思うが、公益法人として公益事業を行わなければいけないという信念を念頭に置いて今後の方針を決めていきたいと考えている。

1. 令和元年度事業報告について

（補足説明）

新型コロナウイルス拡大に伴い既に事業中止および中止予定については理由などを記載した。

→承認

入会数について考えられる要因に関するデータを準備してください。

（主な意見）

新入会員が例年より減少した理由について説明してほしい。

→協会が掲示している数字のため現状ではその理由についてまで分析することは困難である。

→新人オリエンテーションの後のフォローができないことが一要因と考えられる。Fax 通信や管理者研修会などでお知らせしているが別方法も検討しなければいけない。

- 県内県外の就職数と照らし合わせてはどうか。
- 申し込みは昨年度と大体同じ数だったが、会費を払われていない方が多く、数字に影響している可能性がある。フォローアップの不足ではないかと考える。
- 新人会員数/総会員数では平成30年度8.4%で令和元年度6.5%だったので新人会員数の数が減っているのは事実だと思われる。
- データを用意して総会に臨んでください。

事業中止は4-5月もあるが、3月末日の記載でいいのか

→年度の事業報告なので3月で提示している

2. 令和元年度決算について

公益事業比率：79.0%

収支相償：-19,892,547円

遊休財産保有制限：適合

当期計上増減額は1,929,514円のプラス決算となったことを報告します。

→承認

予算と収支がかけ離れている項目について説明できるようにしてください。

(主な意見)

事業活動収入のアドバイザー派遣収入の収支の差の内容について説明してください。

→北九州市すこやかや糸島市の事業などの欠落と推定できるが、詳細を後で確認する。

地方公共団体補助金収入の内訳を説明してください。

→地域包括ケア、介護予防事業などの福岡県、糸島市からが多くを占めている。

委託費の内約について説明してください。

→行政からのものが多くを占めている。

→委託費が増加した内容、収支と正味財産増減計算書が異なる理由は？

→委託費の内容はHPの組織図作成やアプリ費の費用である。

→正味財産増減計算書の方が増加している原因は学会システムの委託費を2年分支払った要因が考えられる。

→正味財産と収支計算書で差の大きいところは見直して説明できるようにしてください

3. 令和2年度定時総会について (別紙 総務部 2-3)

(説明の補足)

新型コロナウイルスの拡大に伴う安全策として、総会は事前に代議員の皆さんと書面でや

り取りを行ったうえで、Web 会議を用いて実施したいと考えている。

総会のプログラムについては従来通り。Web 環境がそろわない代議員には議決権行使書を提出していただくこととする。議決権行使書で十分に回答出来るよう、資料を見ていただく時間を取れ、質問に対する回答のやり取りを丁寧を実施できるために、従来よりもゆっくりとしたスケジュールを立案した。

従来の参加者数だと 90 名参加となるので意見の反映や通信状態を把握しにくいことが想定できる。初めての Web 総会であり、想定外のアクシデントに対応する余裕がない。今回は代議員になるべく議決権行使書での参加をお願いする形をとることを提案した。

→承認

4. 新型コロナウイルスの感染予防にともなう本会主催事業について

1) 6 月以降の上半期事業について

- (1) 上半期の対面形式の研修会及び講習会事業は（県市区町村からの依頼は除く）は中止。

Web の環境が整い次第に Web 形式の研修会及び講習会事業を展開する。

- (2) 会議は Web 形式で行う

- (3) 他団体主催事業への参加（出務）について

原則、主催者団体側の判断によるものとする。事業（出務）規模については、本会の各局長がその都度、主催者団体と協議すること。

例）体力測定会のブース規模、出務人数など

- (4) 会員の出務について

会員所属の施設長等から会員の事業参加等規制された場合、その会員は各施設の判断に従うものとする。

- (5) 下半期事業について

8 月の理事会で判断する。

- (6) 第 103 回福岡県理学療法士会学術研修大会について

第 103 回福岡県理学療法士会学術研修大会は中止とする。

（補足説明）

8 月学術研修会は集合形式の困難、講師の安全などを理由に中止の方向で調整している。上半期事業の中で中止なのは対面式研修会だけである。公益事業などは延期の方針。

→承認

（主な意見）

下半期事業に関して実施する方向で計画立案をすすめてよいか

→協会の指示も今後出てくると思うので、8 月目安に上半期および下半期の事業の方針を再度決定したいと考えている。準備は進めてください。

下半期に単位認定を取れる研修会を予定していない。ポイントを取得できる研修会を入れ込むかどうか指示を仰ぎたい。上半期にポイント取得を予定していた会員の不安に対する対応を検討したい。

→今後の方法について議論中。学術局としてはポイントが取れる環境を整えている最中

である。

- ポイントが付与する研修会について協会から Q&A が提示され、リアルタイムの双方向の Web 研修会であればポイントが付与できる。福岡県で実施するにはスケジュール管理を密にして実施すべきである。
- 現在 Web 回線は 1 回線なのでスケジュールリングをしっかりと調整してください。
- 支部局と学術局で調整しながら進めていく。また他県の講師からの講演をお断りされ研修会を中止したケースも出ているので、そのあたりの調整も一緒に検討する。
- 来年度の対面および非対面での研修会開催に活かせるよう研修会運営を前向きに検討してほしい。

予算について交通費などの余剰が出ると想定されるがどのように予算を使用すべきか
→内閣府からの方針が出ていないので、出来る範囲の事業を執行していきながら内閣府からの指示を待つ方針とする。

【監査】

1. 内部監査報告書について

→承認

【総務局】

【法人事業】

[総務局]

1. Web 会議・セミナー導入、運用について

(説明の補足)

Webex、Zoom、V-cube の 3 つでの Web 会議の運用を検討している。録画機能をもちいれば講演を録画した上で、申し込み者に見てもらふ形式もとれる。現状使用している Webex では月額 15000 円を 1 回線契約している。同時接続 1000 名まで可能だが、録画を大多数に提供となるとクラウド無制限の+240 円で契約した方がいいと考えている。セミナーの録画についての詳細な設定は大変である。

→承認

Webex を利用する。使用予定の局で運用方法検討、運用方法の質問を取りまとめて JPTA に確認、財務部主導で講師料など見直ししてください。

(主な意見)

このシステムで単位認定できるのか

→JPTA から双方向の環境であればポイント認定可能としているので、録画の一方向配信は難しい。

→e-Learning ではレポートなどを提出することでポイントが認められている。視聴の確認やアンケート、講師に最後の質疑応答だけ参加してもらうなどで双方向について様々な方法があるので、より詳細質問を JPTA にして確認する。

→予算はかかるがトレーニングという小グループで話せるシステムもあるので、研修会

の方法は様々考えられる。

今年度の予算で余剰する分について精度の高い Web システムの設置などに使用できないか。講師に関しての Web 録画の拘束時間や意見交換時間などの基本料を設定してほしい。
→各局予算に上限があるその範囲内で余剰が出る可能性や Web システム導入で過剰になることも考えられる。講師料など含め再度予算の見直しを財務部主導でしてください。
→まず web 講習会の基盤で設置してから、予算の練り直しを依頼する方針とする。

毎回 URL を配布するのか、会員全員に ID を付与できないのか？

→毎回視聴用の URL を配布する方針である。ID であれば非会員に貸し出すような行為も出てくる。事務員の手間はかかるが、研修会ごとに配布する方針としたい。
→今後、協会が会員 ID を用いて研修会や学会を開催していくことが考えられるが、現状にそのような案や打診は聞いていない。まずは福岡県でできることから始めていく。
→福岡県士会から協会に対して、会員 ID を使用して他県士会の講習にも参加できるように提案はしていきたい。

[総務部]

1. 令和元年度事業報告について
会長審議事項にて審議

→承認

2. 令和2年度代議員総会について
 - 1) 総会資料
 - 2) 開催日時・開催方法・スケジュールについて
会長審議事項にて審議

→承認

[組織部]

1. ぴしゃっと体操集のデータ化について
ぴしゃっとへ掲載している各体操集を会員がダウンロードできるようデータ化し HP へ掲載したい。十分な理学療法が提供できない施設もある中、会員の指導手段として活用できればと考える。
<体操内容>
 - ・腰痛体操
 - ・肩こり体操
 - ・バランス体操

- ・尿漏れ予防体操
- ・肺炎予防体操
- ・ロコフレ予防体操（膝・股・体幹・肩）

<対象>

- ・会員（会員ホームページに掲載）

（説明の補足）

既に掲載の準備は出来ている、費用はかからない予定である。対象者について、会員だけに配布なのか、県民にもダウンロードできるようにするのか、検討をお願いしたい。

→承認

会員及び県民がダウンロードできるように HP へ掲載をお願いします

（主な意見）

いきいき健康も同様に扱えないか。

→内容の校正および予算などを確認した上で HP 掲載について準備、作業をおこなっていく。

[財務部]

1. 令和元年度決算報告について
会長審議事項にて審議

→承認

【学術局】

[学会部]

1. 学会長講演開催について

目的：学会長公募制となり、学会長には学会の大テーマや企画内容に思いを込めて頂いているので、その学会開催の目的やゴールを学会冒頭で示すこと。

方法：開会式後に実施（30分程度）

→承認

2. 当日のタイムスケジュール案について

タイムスケジュールに関してご意見いただきたい。

*第30回大会には韓国から来賓訪問予定であったが、現時点では見送りが有力。

→承認

（主な意見）

韓国には2月に招待をしたが現在お返事をいただけていない。今回の招聘について理事会で決定してほしい。

→コロナに関する情勢について2月の開催自体が不透明なので安全を期した状態で改めて招聘する方針とする。

3. 講師案についてご意見頂きたい

<特別講演1>

第1候補:

金子 文成 氏 (慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室特任准教授)

* 専門理学療法士 (基礎、神経)

第2候補:

高村 優作 氏 (厚生労働省 国立障害者リハビリテーションセンター 研究所)

<特別講演2>

第1候補:

国中 優治 氏 (歩行リハビリセンターホコル代表取締役)

第2候補:

信迫 悟志 氏 (畿央大学ニューロリハビリテーション研究センター准教授)

→承認

(主な意見)

時間を超過しないようにスケジュールリングの調整をしっかりとってください

<教育講演>

第1候補:

金子 秀雄 氏 (国際医療福祉大学 教授)

* 専門理学療法士 (内部障害)

第2候補:

河上 淳一 氏 (九州栄養福祉大学)

* 専門理学療法士 (運動器)

→承認

(主な意見)

学会中止についてはどのように判断するのか。

→web で開催している他学会があるので方法を模索しながら、準備を進めていく。

[学術誌編纂部]

1. 理学療法福岡34号特集テーマ について

テーマ: 職域拡大

執筆者①：村上 武史 氏（産業医科大学病院）

テーマ「学校現場における理学療法士の関わり（仮）」

執筆者②：橋本 優子 氏（桜十字福岡病院）

テーマ「ウィメンズヘルス・メンズヘルス（仮）」

執筆者③：久保かおり 氏（北九州市保健福祉局地域リハビリテーション推進課）

テーマ「リハ専門職と行政の協働（仮）」

→承認

[学術研修部]

1. 令和2年度理学療法士講習会について

2020年10月4日と10月18日に開催予定であるが、新型コロナウイルス感染拡大の可能性を考慮して対面形式での講習会が困難である。代替手段としてWebセミナー、VOD(Video On Demand)、講習会の日程及び内容の変更を検討したが、現時点では実行が困難であるため今年度の本講習会は開催しないことを承認していただきたい。ただし、今回の講習会の内容に関しては来年度に延期することを検討しているため、改めて申請することとする。

→承認

(主な意見)

協会に日程を含めて承認されて、開催可能となるため、変更が難しいので理解いただきたい

2. 令和2年度専門理学療法研修会について

2020年11月22日に開催予定であるが、新型コロナウイルス感染拡大の可能性を考慮して対面形式での講習会が困難である。代替手段としてWebセミナー、VOD、講習会の日程の変更を検討したが、現時点では実行が困難であるため今年度の本研修会は開催しないことを承認していただきたい。また、今回の講習会の内容に関しては来年度に延期することを検討しているが、今年度は新たな研修会内容に変更することも可能であるため、その際は改めて申請することとする。

→承認

[教育研修部]

1. 2020年度理学療法士講習会基本編（理論）について

2020年7月5日（日）に開催予定であるが、新型コロナウイルスの影響拡大に伴い、参加者、講師、運営委員ならびに会場の病院施設等に感染拡大の危険性が憂慮されること、また開催延期などの変更も検討したが、講師陣の調整や会場借用のめどが

つかないことを考慮し開催中止としたい。

→承認

【社会局】

【公益事業2 理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業】

[公益事業推進部]

1. 理学療法週間について

今年度の理学療法週間について対面式での事業が中止となったため、広報を中心とした啓発活動を企画した。理学療法週間のイベントに関して日程、内容、予算案についてご審議頂きたい。(別紙 公益 1-4)

(補足説明)

情勢を鑑みて新型コロナウイルスに関する身体活動量低下予防をテーマとした内容に変更し、HP への掲示やポスターを作成し、行政関係や駅構内などに配布および掲示を提案した。駅構内での掲示期間は約1週間。予算は90万円の予定である。

→承認

理学療法士週間は社会局の提示した企画をベースに進める。

(主な意見)

広報に関して新聞広告を利用してはどうか

→新聞広告では1日、駅構内広告では1週間。対象者も若い方から高齢まで幅広く、大変興味深い取り組みと考える。

→支部局の介護予防事業の予算をこの企画と一緒にするのは可能か。

→支部局は県への事業変更の届け出が必要なのではないかと。それができるとすれば可能と思われる。

→新型コロナウイルス感染に伴う事業の変更に関して、公益法人に対して県に届け出を出さなくても事業を進め、事後からの届け出で可能と掲示されている。

社会局の当初の予定からの事業変更に関して協会からお金は出るのか。

→既に確認済み、協会から非対面式のみ予算100万円を出すと連絡が出ている。

駅では中高年、高齢者なら新聞や広報誌がいいと思われるが、対象をどのように考えているのか。本当に不活動の方は駅にいないのではないかと。

→高齢者に関しては自治体へのポスターで提案している。駅を用いるユーザーについて全年齢を対象にでき、不活動もだが、理学療法士の活動という点からも有用と考えられる。

→現状で駅を利用されている人数を考えると新聞広告もいいと思われる。7月状況を想定して費用対効果も検討すべきか。

→昨年の50周年記念での一面広告では協賛を募ったうえで100万円以上費用がかかっており、新聞広告ではそのくらいの予算がかかると考えてほしい。

県庁から依頼があり既に協会の媒体なども用いてコロナに関する予防体操の資料を提出している。おそらく県庁や市町村のHPには掲載されると思われる。もっと早く動くべきではないか。

→この社会局の事業は理学療法週間に合わせて活動する。

→予算を鑑みたうえで新聞および駅広告かを社会局で決定したいが、期間が迫っているのでこの事業は駅広告で進めていく方針をベースとする。支部局などの介護予防事業は一緒にはせず、別に関連部署で事業を検討する。

→新型コロナウイルスに関する活動を検討している局は予算の組み替えを検討したうえで、予算内で事業を提案してください。

【各委員会】

【選挙管理員委員会】

1. 選挙管理員の公募結果について

選挙管理委員を新たに2名募集した。現在までに立候補者は1名であり、もう1名は推薦する予定としている。

→承認

【報告事項】

【会長】

1. 福岡県理学療法士連盟顧問との懇親会

日 時：令和2年2月6日（木）19：00～21：00

場 所：天神周辺

出席者：西浦

2. 介護人材確保・定着促進協議会

日 時：令和元年2月14日（金）14：00～16：00

場 所：福岡県庁

出席者：西浦

3. 鹿児島県理学療法士協会創立50周年記念式典並びに祝賀会

日 時：令和2年2月15日（土）15：30～21：00

場 所：市民文化ホール、サンロイヤルホテル

出席者：西浦

(補足説明)

士会長会議にて長崎県での九州理学療法士学会は延期、福岡県での開催も1年延期となる。各県上半期事業および研修会を中止しているところがほとんどであった。

(主な意見)

九州理学療法士学会延期になるので会場の再度予約を行ってください。

【副会長】

【諫武副会長】

1. 介護支援専門員協会理事会

日 時：令和2年3月25日（水）19：00～20：30

場 所：博多市民センター

出席者：諫武

【総務局】

【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

I. 事業

[組織部]

1. 第29回 福岡県理学療法士学会 託児

日 時：令和2年2月2日（日）8：15～17：45

場 所：福岡国際会議場

内 容：利用児童11名

出務者：磯邊、橋本、元村

【公益事業2 理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業】

I. 事業

【総務局】

[組織部]

1. アプリ「福岡理学ナビ」令和2年4月にリニューアル完了

登録者数 383名（令和2年4月13日現在，アップデート完了数）

1870名（令和2年3月31日現在）

2. LINE

登録者数 310名（令和2年1月20日現在）

383名（令和2年4月13日現在）

3. ぴしゃっと発行数 11,000部

【法人事業】

[総務局]

I. 事業

1. 新型コロナウイルス感染対策に関するアンケート調査

各施設におけるリハビリテーション実施等における対応や対策を調査し会員施設へ情報提供ならびに必要な対応を県や協会に対して要望することを目的としてアンケート調査を行う。

II. 関係会議

[総務局]

1. 令和2年度第1回総務局会議

日 時：令和2年4月23日（木）19：00～20：30

場 所：Web会議

内 容：県士会、各部における今年度事業活動方針について情報共有、検討

出務者：諫武、近藤、平原、加藤、永野、時吉

[総務部]

1. 第1回総務部会議

日 時：令和2年4月16日（木）19：00～20：30

場 所：Web会議

内 容：1) 代議員総会開催に向けての調整
2) 理事会開催（Web）に向けての検討
3) 令和2年度災害医療研修会について
4) その他

出務者：平原、加藤、池田、池永、皆田

【学術局】

【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

[学術局]

1. 三役局長会議 共有事項

新型コロナの影響による各事業方針について

Web環境構築による研修会開催の方向性と準備内容など

（補足説明）

九州理学療法士学会については足並みを揃えて準備を行う

[学会部]

1. 第29回福岡県理学療法士学会報告

1) 参加者数 合計 781名

(県内 PT734 名、他県士会 32 名、医師 3 名、学生 5 名、非会員 7 名)

新人教育プログラム単位対象 58 名 参加者前年比較+189 名 (32%増)

2) 表彰演題一覧

最優秀賞

「地域在住高齢者の転倒に影響を及ぼす要因の検討」

脇坂 成重 氏 (桜十字福岡病院)

優秀賞

「変形性膝関節症患者の荷重応答期における動的膝関節スティフネスと筋収縮様式の関連性」

藤田 努 氏 (九州大学病院)

「肩関節偽性麻痺を非偽性麻痺にする力とは何か？」

河上 淳一 氏 (九州栄養福祉大学)

「肩関節疾患に伴う睡眠障害について」

烏山 昌起 氏 (九州栄養福祉大学)

Young Investigator Award

「立位での足指圧迫力と転倒リスクの関係」

釜崎大志郎 氏 (聖マリア病院)

Case Report Award

「がん悪液質を呈する肺癌患者にリハビリテーション栄養ケアプロセスを実践した 1 症例」

白土 健吾 氏 (飯塚病院)

ベストポスター賞

「回復期脳卒中患者における歩行自立度と身体活動量の傾向調査」

古里 詩織 氏 (桜十字福岡病院)

2. 第 30 回福岡県理学療法士学会演題募集期間について

例年 8 月 1 日から 8 月 31 日までで演題募集を行っているが、毎年募集期間延長を実施、9 月半ばまでを期間としている。登録演題数増加に伴い、査読振り分けに時間を要すようになってきているため、7 月 1 日から 8 月 31 日までに募集期間を変更 (延長はなし)。

[学術誌編纂部]

1. 理学療法福岡 33 号完成

1) 巻頭言：諫武 稔 氏 (副会長)

2) 特集テーマ：災害リハビリテーション

赤津 嘉樹 先生 (小倉リハビリテーション病院 医師)

テーマ：「災害医療におけるリハビリテーション支援について」

伊藤 元貴 氏 (介護老人保健施設伸寿苑)

テーマ：「被災地での活動報告」

平原 寛隆 氏 (KKR 新小倉病院)

テーマ：「災害時における福岡県理学療法士会の取り組み」

3) 講演録：

①第 101 回福岡県理学療法士会学術研修大会

齊藤 正和 氏 (公益財団法人日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院)

テーマ：「心腎連関を意識したリスク管理と包括的リハビリテーション」

勝木 秀治 氏 (関東労災病院)

テーマ：「肩関節疾患の評価と臨床展開」

竹村 仁 氏 (臼杵市医師会立コスモス病院)

テーマ：「地域の中で必要とされる理学療法士像」

②第 28 回福岡県理学療法士学会

菊地 尚久 先生 (千葉県千葉リハビリテーションセンター 医師)

テーマ：「基本的動作能力の回復を図る治療を行うための運動療法
ーリハ医から理学療法士に求めるものー」

庄本 康治 氏 (畿央大学健康科学部理学療法学科)

テーマ：「エビデンスに基づく物理療法 ～新たな物理療法の展開～」

③第 102 回福岡県理学療法士会学術研修大会

山本 澄子 先生 (国際医療福祉大学大学院)

テーマ：「バイオメカニクスから見た片麻痺者の歩行と短下肢装具」

4) 教育講座

テーマ：学会プレゼンテーションのポイント

執筆者：河上 淳一 氏 (九州栄養福祉大学)

5) 県学会受賞論文

第 28 回県学会奨励賞：新屋 成征 氏 (久留米リハビリテーション病院)

「機能的電気刺激と運動療法により歩容と歩行能力の改善がみられた脳卒中片麻痺患者の一例」

6) 研究助成報告

谷口 侑紀 氏 (久留米大学医療センター)

「変形性股関節症患者の人工股関節全置換術前後における歩行中の股関節矢状面運動と膝関節痛の関係」

7) 一般投稿論文

原著

① 上野 真副 氏 (東筑病院)

標題：「簡易型膝関節伸展筋力測定器の信頼性および妥当性」

② 目良 寛巳 氏 (田原整形外科医院)

標題：「当院での疲労骨折患者における体格・体組成及び月経状態に関する実態調査」

- ③ 山本 裕晃 氏（福岡天神医療リハビリ専門学校）

標題：「高齢者の歩行速度と敏捷性の関連性
-快適歩行と最大歩行に着目して-」

- ④ 長野 毅 氏（柳川リハビリテーション学院）

標題：「動作能力改善を目的とした課題指向的トレーニングの開発と効果検証
—生活期片麻痺患者のバランス能力と歩行能力(自立度・運動機能・速度)
及び基本的動作能力に着目して—」

- ⑤ 目良 寛巳 氏（田原整形外科医院）

標題：「プロサッカーチームにおける指導者の違いが傷害に与える影響についての検討」

症例報告

- ⑥ 原山 永世 氏（製鉄記念八幡病院）

標題：「重度 Pusher 現象に対し長下肢装具を用いた立位練習により座位保持能力の改善を認めた 1 症例」

- 7) 編集後記：佐藤 憲明 氏（学術誌編集部）

2. 理学療法福岡 33 号 6,000 部発行

印刷製本費 1,960,200 円

3. 理学療法福岡 34 号教育講座について

テーマ：症例報告のポイント

執筆者：白土 健吾 氏（株式会社麻生飯塚病院）

資格：認定理学療法士（呼吸、代謝）、NST 専門療法士

実績：第 29 回福岡県理学療法士学会 Case Report Award 受賞

[学術研修部]

1. 2019 年度職域別研修会の中止について

令和 2 年 3 月 8 日（日）に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の可能性を考慮して、中止させていただきました。

2. 2020 年度管理者研修会の延期について

令和 2 年 7 月頃に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の可能性を考慮して、下半期に延期させていただきました。

3. 2020 年度職域別研修会について

令和 3 年 3 月頃に開催を予定しています。新型コロナウイルス感染拡大の可能性がありますが、現時点では開催は保留としています。開催する場合は、令和 2 年 3 月 8 日（日）に開催を予定していた企画内容で開催することを検討しています。

4. 令和2年度理学療法士講習会（会員より申請分）について

- 1) 令和2年6月21日（土） 理学療法士講習会（応用編）：中止
- 2) 令和2年7月4・5日（土・日）理学療法士講習会（応用編）：延期（未定）
- 3) 令和2年7月12日（日） 理学療法士講習会（基礎編）：中止
- 4) 令和2年10月24日（土） 理学療法士講習会（応用編）：中止
- 5) 令和2年11月8日（日） 理学療法士講習会（基礎編）：中止
- 6) 令和3年2月7日（日） 理学療法士講習会（基礎編）：検討中
- 7) 令和3年2月21日（日） 理学療法士講習会（基礎編）：検討中

[教育研修部]

1. 第3回臨床実習指導者福岡県講習会

日 時：令和2年2月15-16日（土・日）

1日目：9：30～19：00（9：00～受付）2日目：9：00～17：30（8：30～受付）

場 所：福岡国際医療福祉大学

内 容：

日程	時間			講義・演習テーマ(講義:480分、演習480分=計960分)
1日目	1	9:30～10:30	講義	講義1【理学療法士・作業療法士養成施設における臨床実習制度の理念と概要】 臨床実習指導者講習会のねらい、意義・目的・内容・仕組み(60分)
	1	10:30～11:30	講義	講義2【その他臨床実習に必要な事項】教育原論・人間関係論(60分)
	1.5	11:30～13:00	演習	演習1【その他臨床実習に必要な事項】人間関係論(90分)
		13:00～13:50	休憩	
	1	13:50～14:50	講義	講義3【臨床実習指導者のあり方】リスク管理、コンプライアンスならびにハラスメントの防止(60分)
	1.5	14:50～16:20	演習	演習2【臨床実習指導者のあり方】ハラスメント防止について(90分)
		16:20～16:30	休憩	
	1	16:30～17:30	講義	講義4【臨床実習の到達目標と修了基準】(60分)
1.5	17:30～19:00	演習	演習3【臨床実習の到達目標と修了基準】(90分)	
2日目	1.5	9:00～10:30	講義	講義5【臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案】(90分)
	1.5	10:30～12:00	演習	演習4【臨床実習施設における臨床実習プログラムの立案】 規定する時間数で臨床実習プログラムを立案(90分)
		12:00～12:50	休憩	
	1.5	12:50～14:20	講義	講義6【その他臨床実習に必要な事項】診療参加型臨床実習における学生評価(90分)
	1.5	14:20～15:50	演習	演習5【その他臨床実習に必要な事項】診療参加型臨床実習における学生評価(90分)
		15:50～16:00	休憩	
1.5	16:00～17:30	演習	演習6【臨床実習指導者およびプログラムの評価】(90分)	

参加者：97名（事前予約：100名 欠席（連絡有）2名 欠席（連絡無）1名）

出務者：岡本、長嶺、山口

[教育研修部]

1. 第3回臨床実習指導者福岡県講習会

日 時：令和2年2月15-16日（土・日）

1日目：9：30～19：00（9：00～受付）2日目：9：00～17：30（8：30～受付）

場 所：福岡国際医療福祉大学

参加者：97名（事前予約：100名 欠席（連絡有）2名 欠席（連絡無）1名）

・講師

- 講義1 森田 正治 氏（国際医療福祉大学）
- 講義2 峰岡 哲哉 氏（麻生リハビリテーション大学校）
- 講義3 宮崎 至恵 氏（福岡医健・スポーツ専門学校）
- 講義4 永井 良治 氏（国際医療福祉大学）
- 講義5 宇戸 友樹 氏（麻生リハビリテーション大学校）
- 講義6 宇戸 友樹 氏（麻生リハビリテーション大学校）

ファシリテーター

- 1班 谷口 隆憲 氏（福岡国際医療福祉学院）
- 2班 吉村 美香 氏（福岡国際医療福祉学院）
- 3班 榎 英一 氏（柳川リハビリテーション学院）
- 4班 長野 毅 氏（柳川リハビリテーション学院）
- 5班 吉塚 久記 氏（柳川リハビリテーション学院）
- 6班 河元 岩男 氏（麻生リハビリテーション大学校）
- 7班 松木 直人 氏（麻生リハビリテーション大学校）
- 8班 仲村 匡平 氏（福岡和白リハビリテーション学院）
- 9班 岡部 貴文 氏（福岡和白リハビリテーション学院）
- 10班 増見 伸 氏（福岡和白リハビリテーション学院）

2. 令和2年度臨床実習指導者福岡県講習会 開催回数と開催校について（別紙 学術3）

・開催回数：6回開催予定

・開催校について

令和元年度開催校以外で会場借用に関する依頼を行い、その結果、下記の開催校にて実施予定。

久留米リハビリテーション学院（11/21・22）

帝京大学 福岡医療技術学部（11/7・8）

福岡和白リハビリテーション学院（10/24・25）

福岡天神医療リハビリ専門学校（12/12・13）

福岡医療専門学校（10/17・18）

小倉リハビリテーション学院（11/28・29）

※新型コロナウイルスの影響により開催実施有無、開催時期再検討、開催方法再検討など行う。

【関係会議】

[学術局]

1. 第1回学術局 Web 会議

日 程：令和2年4月20日（月）19：30～22：00

場 所：各自 Web 環境設定

- 内 容：1) 三役局長会議内容共有
2) 各部審議事項内容検討
3) 新型コロナに関する協会案内共有
4) その他

出務者：久保田、吉田、山口、佐藤、宇戸

[学会部]

1. 第5回学会部 WEB 会議

日 時：令和2年3月9日（月）19：30～21：30

場 所：Web 会議のため各自の自宅

- 内 容：1) 第30回福岡県理学療法学会役割決め
2) 特別講演および教育講演講師選定
3) 学会当日スケジュール検討

出務者：林田、富澤、山口、鈴木、林、谷口、善明、玉利、吉田

[学術研修部]

1. 第5回学術研修部会議

日 程：令和2年2月10日（月）19：30～21：30

場 所：桜十字福岡病院

- 内 容：1) 2019年度職域別研修会の進捗確認と当日運営方法の共有
2) 2020年度管理者研修会の企画・運営について
3) 第103回福岡県理学療法士会学術研修大会の進捗状況の確認
4) 2020年度理学療法士講習会・専門理学療法研修会の進捗状況の確認

出務者：久保田、長谷川、白川、丸山、野元、中野、國友

2. 第1回学術研修部会議

日 程：令和2年4月8日（水）19：30～21：30

場 所：Web システム

- 内 容：1) 新型コロナウイルスが研修会事業に与える影響と今後の対策について
2) 第103回福岡県理学療法士会学術研修大会の進捗と開催の可否について
3) 令和2年度学術研修部の研修会の開催の可否について
4) 新生涯学習システムへの移行に伴う学術研修部運営委員の必要性の有無

について

出務者：久保田、玉利、長谷川、白川、丸山、野元、中野、國友、山田

3. 第2回学術研修部会議

日 程：令和2年4月14日（火）19：30～21：30

場 所：Web システム

内 容：第103回福岡県理学療法士会学術研修大会のシンポジウムの内容について

出務者：久保田、玉利、原田、奥野、大田

【社会局】

【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

II. 関係会議

【社会局】

[社会局]

1. 第1回社会局 web 会議

日 時：令和2年4月22日（水）19：00～20：00

内 容：今年度事業について

出務者：高橋、久原、熊谷、中村、松垣

【公益事業2 理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業】

I. 事業

[公益事業推進部]

1. ふくおか健康づくり県民運動総会

日 時：令和2年2月7日（金）13：30～17：00

場 所：福岡市立中央市民センター

内 容：表彰、後援

出務者：中村、高橋

2. 北九州マラソン 2020

日 時：令和2年2月16日（日）7：00～17：00

場 所：北九州市

内 容：救護所での診療の補助、AEDでの救護など

出務者：47名

II. 関係会議

【社会局】

[社会局]

1. 第1回社会局 web 会議

日 時：令和2年4月22日（水）19：00～20：00

内 容：今年度事業について

出務者：高橋、久原、熊谷、中村、松垣

【公益事業3 理学療法の知識・技術を提供する事業】

I. 事業

[公益事業推進部]

1. その他スポーツ障害予防に対する活動全般事業（バスケットボール）

日 時：令和2年2月2日（日）9：00～11：30

場 所：糟屋郡町立粕屋東中学校

内 容：中学生に対する障害（傷害）予防指導

出務者：宇都宮、野田、松尾、長和

利用者：36名

2. 飯塚国際車いすテニス大会事前会議

日 時：令和2年2月4日（火）18：30～21：00

場 所：飯塚市役所

内 容：大会運営について

出務者：植田、三浦

3. その他スポーツ障害予防に対する活動全般事業（バスケットボール）

日 時：令和2年2月9日（日）9：00～11：30

場 所：豊前市立千束中学校

内 容：中学生に対する障害（傷害）予防指導

出務者：川原、永田

利用者：9名

4. その他スポーツ障害予防に対する活動全般事業（バスケットボール）

日 時：令和2年2月11日（火）9：00～11：30

場 所：北九州市立中央中学校

内 容：中学生に対する障害（傷害）予防指導

出務者：嶋田、野原

利用者：21名

[職能部]

1. 福岡県介護業務における介護職員の腰痛予防研修会

日 時：令和元年11月24日（日）9：30～15：30

場 所：福岡医療専門学校

内 容：腰痛予防研修会

出務者：生野、稲葉、今別府、上野、辻、野田、樋口、久原

参加者：21名

2. 福岡県介護業務における介護職員の腰痛予防研修会（応用編）

日 時：令和2年2月8日（日）9：30～14：30

場 所：麻生リハビリテーション大学校

講 師：橋本 洋平 先生

講 師：谷 直道 氏

司 会：久原 聡志 氏

司 会：吉村 美香 氏

内 容：腰痛予防研修会

出務者：松崎

参加者：22名

II. 関係会議

[社会局]

1. 第1回社会局 web 会議

日 時：令和2年4月22日（水）19：00～20：00

内 容：今年度事業について

出務者：高橋、久原、熊谷、中村、松垣

【支部局】

【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

I. 事業

[北九州1地区]

1. 第4回北九州1地区研修会「症例発表会」

日 時：令和2年2月7日（金）19：00～21：00

場 所：九州栄養福祉大学 リハビリテーション学部 小倉南区キャンパス

内 容：

①「L1圧迫骨折を受傷し、移乗動作困難となった症例～小脳失調に着目して～」

上原 春輝 氏（東和病院）

②「第5腰椎圧迫骨折を呈し急性疼痛により活動低下した症例～疼痛緩和に対して～」

石川 幸奈 氏（東和病院）

③「癱瘓重積後廃用性の筋力低下により歩行能力低下した症例～後方重心の改善に着目して～」

高木 穂波 氏（東和病院）

④「早期起立訓練アプローチにて車椅子自立を目指した症例」

加島 奈桜 氏（新行橋病院）

⑤「大腿骨頸部骨折を呈した症例の杖歩行獲得を目指して」

一ノ瀬 桜 氏 (新行橋病院)

⑥「重度感覚障害を呈した右片麻痺症例の理学療法を経験して」

今石 千晴 氏 (小倉リハビリテーション病院)

⑦「高度肥満症と変形性膝関節症を呈した右視床出血の理学療法を経験して」

岩永 綾子 氏 (小倉リハビリテーション病院)

⑧「脳卒中発症後に退職となった前期高齢男性が退院後に活動的な生活を送っていた症例～地域包括ケアを支える理学療法士であるために～」

徳永 知朗 氏 (小倉リハビリテーション病院)

⑨「薬剤の影響がある末期腎不全患者の起立性低血圧に対するアプローチの一検討」

永野 亜希 氏 (東和病院)

⑩「右被殻出血を受傷し座位保持獲得に難渋した症例 ～安定した座位を獲得し活動性の向上を目指して～」

中村 彩 氏 (東和病院)

⑪「他職種と協力しセルフマネジメント教育を行った気管支拡張症患者の一例」

佐々木 烈 氏 (霧ヶ丘つだ病院)

⑫「右中大脳動脈領域に梗塞を発症し、左半側空間無視を呈した症例～半側空間無視の改善による歩行安全性向上を目指して～」

井原祥太郎氏 (新行橋病院)

司 会：伊藤 元貴 氏 (伸寿苑)

田鍋 拓也 氏 (大手町病院)

参加者：55名

出務者：亀田、久保、兵頭、濱邊、緒方、川上、六反田

[北九州2地区]

1. 第2回北九州2地区症例報告会

日 時：令和2年2月20日(木) 19:00～20:30

場 所：製鉄記念八幡病院

内 容：

①「脛骨腓骨近位端粉碎骨折後に骨接合術を施行し、自宅退院に向けて環境調整を行った症例」

愛甲 真衣 氏 (JCHO九州病院)

②「変形性膝関節症に対しOWDIO(遠位脛骨粗面下骨切り術)を施行した症例」

堀 真悠子 氏 (JCHO九州病院)

③「疼痛や痺れへの不安から不活動をきたした症例に対するHADSを用いた介入の効果」

隠塚 楓 氏（正和なみき病院）

④「右変形性膝関節症の術後、階段昇降の獲得を目指した症例についての考察」

益田 貴大 氏（正和なみき病院）

⑤「野球肘に対する上腕三頭筋収縮訓練の検討」

向江 貴輝 氏（田原整形外科医院）

⑥「下腿切断後に義足を装着し、結婚式参加を目標にした症例」

松下 雅季 氏（東筑病院）

⑦「屋外歩行練習により歩行に対する自己効力感が向上した麻痺側恥坐骨骨折の一症例」

浦野 瑠夏 氏（北九州八幡東病院）

司 会：原田 祥吾 氏（東筑病院）

参加者：79名

出務者：上野（真）、尾池、加納、上野（仁）、後藤

【公益事業2 理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業】

I. 事業

[北九州支部]

1. 若年性認知症交流会における集団体操、運動

日 時：令和2年2月15日（土）14：00～15：00

場 所：北九州市総合保健福祉センター 5F コミュニティルーム

内 容：①集団体操 ②運動（コグニサイズ）

利用者：8名

出務者：本田、原、加来、森本、園田、山城、石川

【法人事業】

II. 関係会議

[福岡支部]

1. 第6回福岡支部研修会（福岡支部合同症例報告会）事前会議

日 時：令和2年2月19日（水）19：00～20：00

場 所：桜十字福岡病院

テーマ：第6回福岡支部研修会（福岡支部合同症例報告会）について
タイムスケジュール、講師テーマ、スライドの確認

出務者：4名

[北九州1地区]

1. 第4回北九州1地区会議

日 時：令和2年2月13日（木）19：00～20：00

場 所：小倉リハビリテーション学院 会議室

内 容：令和元年度北九州1地区下半期事業報告

令和2年度上半期事業予定確認

出務者：17名

[北九州支部]

1. 若年性認知症交流会における認知症予防運動 事前会議

日 時：令和2年2月5日（水）19：00～20：00

場 所：東筑病院

内 容：①事業内容について

②集合時間、服装、担当などの確認

③運動方法、注意事項の説明

出務者：本田、原、森本、園田

[筑後1地区]

1. 第6回筑後1地区会議

日 時：令和2年2月7日（金）19：00～21：00

場 所：朝倉医師会介護支援センター

内 容：令和2年度介護予防事業について

出務者：安、石橋、上瀧、塚田、西、立石、家守、中島、福田、仲

運営委員の進退について

[福岡1地区]

退任

北園 章博 氏（夫婦石病院）

新任

中島 拓也 氏（福岡みらい病院）

園田 美帆 氏（夫婦石病院）

森 なおみ 氏（介護老人保健施設 光）

[福岡東地区]

退任

藤井 良介 氏（宗像水光会総合病院）

新任

森田 圭哉 氏（宗像水光会総合病院）

[福岡2地区]

新任

永尾 秀幸 氏（福岡歯科大学医科歯科総合病院）

[筑後1地区]

退任

原 孝太 氏（朝倉医師会病院）

新任

深草 湧大 氏（久留米リハビリテーション病院）

生野 正芳 氏（原鶴温泉病院）

[筑後2地区]

退任

野田 彩夏 氏（川崎病院）

長谷川竜二 氏（ヨコクラ病院）

松尾 一城 氏（筑後市立病院）

新任

井手口悠宇 氏（ヨコクラ病院）

井上修一郎 氏（筑後市立病院）

【地域包括ケア推進局】

【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

II. 関係会議

[地域包括ケア推進局]

1. 2019年度第4回地域包括ケア推進局会議

日 時：令和2年2月4日（火）19：00～21：30

場 所：麻生リハビリテーション大学校

内 容：1) 地域ケア会議推進リーダー導入研修会・介護予防推進リーダー導入研修会

2) 各市区町村の現状把握報告・各市区町村実務担当者見直し

・各市区町村への「地域ケア会議」「介護予防」事業戦略

3) 地域医療介護総合確保基金（H31年度）

4) 地域ケア会議出席の理学療法士に対する理学療法士の派遣事業

5) 地域ケア会議推進リーダー・介護予防推進リーダー管理

6) 福岡県地域ケア会議ドバイザー派遣事業

7) 福岡市介護予防事業・福岡市訪問C事業

8) 飯塚市介護予防事業

9) 講義資料作成分担

10) 市町村アンケート

11) 来年度予算案福岡県介護予防活動普及展開事業に係る打合せ

出務者：松崎、今村、時吉、志田、林（剛）、西村、村田、中村、藪野、帆足、有田、
鳥山、高木、林（正）、松尾、深見、照屋、馬場、原口

【公益事業3 理学療法の知識・技術を提供する事業】

I. 事業

[地域包括ケア推進局]

1. 介護予防推進リーダーステップアップ研修

日 時：令和2年2月11日（火）10：00～15：30

場 所：久留米シティプラザ

内 容：「地域住民向け介護予防リーダー養成講座の構築に理学療法士が
どのように関わるべきか？」（150分）

講 師：都竹 茂樹 氏（熊本大学 教授システム学研究センター）

「人口減少高齢社会における介護保険のあり方と理学療法の役割」（120分）

講 師：牧迫飛雄馬 氏（鹿児島大学 医学部保健学科理学療法学専攻）

参加者：43名

出務者：松崎、今村、志田、西村、村田、照屋、鳥山、高木

2. 福岡市全区合同実務担当者会議（勉強会）

日 時：令和2年2月17日（月）19：00～21：00

場 所：麻生リハビリテーション大学校

内 容：I. 講義「地域ケア会議における専門職の助言の仕方」（松崎）

II. 模擬地域ケア会議：1事例（松崎）

講 師：松崎 哲治 氏（麻生リハビリテーション大学校）

参加者：20名

出務者：松崎、村田、原口、木山、郡山、山口、渡邊、藪野

II. 関係会議

【地域包括ケア推進局】

[地域包括ケア推進局]

1. 糸島市来年度事業について打合せ

日 時：令和2年2月18日（火）18：30～20：30

場 所：糸島市役所

内 容：糸島市との来年度事業についての打合せ

1) 協議事項

(1) 令和2年度委託事業について

(2) その他

出務者：松崎、白石、井手、小西、三苫

2. 福岡県リハビリ専門職介護予防指導者育成事業の決算報告

日 時：令和2年3月26日（木）12：00～13：00

場 所：福岡県庁

内 容：福岡県リハビリ専門職介護予防指導者育成事業の決算報告

1. 報告事項

1) 福岡県リハビリ専門職介護予防指導者育成事業の決算報告について

2) その他

出務者：松崎

3. 糸島市委託事業の決算報告

日 時：令和2年3月26日（木）14：00～15：00

場 所：糸島市役所

内 容：糸島市委託事業の決算報告

1. 報告事項

1) 糸島市委託事業の決算報告について

2) その他

出務者：松崎

4. 筑紫野市「今年度介護予防事業について」

日 時：令和2年4月14日（火）9：00～10：00

場 所：筑紫野市役所

内 容：筑紫野市に今年度介護予防事業についての打合せ

1. 報告事項

1) 今年度介護予防事業について

2) その他

出務者：松崎 哲治

5. 大野城市「令和3年度リハビリテーション職種派遣事業について」

日 時：令和2年4月14日（火）13：00～14：00

場 所：大野城市役所

内 容：大野城市に令和3年度リハビリテーション職種派遣事業について

1. 報告事項

1) 令和3年度リハビリテーション職種派遣事業について

2) その他

出務者：松崎

【法人事業】

II. 関係会議

【地域包括ケア推進局】

[地域包括ケア推進局]

1. 春日市自立支援型地域ケア会議意見交換会

日 時：令和2年2月10日（月）19：00～20：30

場 所：春日市役所

内 容：春日市の自立支援型地域ケア会議に出務するメンバーと春日市による年に一回の意見交換会

1. 春日市の現状について
2. 今年度自立支援型地域ケア会議の現状について
3. 意見交換
4. その他

出務者：松崎

1. 筑紫野市 新事業打ち合わせ

日 時：令和2年2月18日（火）12：15～13：30

場 所：筑紫野市役所

内 容：筑紫野市新事業に係る打合せ

1. 地域型健康づくり講座 理学療法士講師派遣事業について
2. その他

出務者：松崎

3. 北九州市地域ケア会議打ち合わせ

日 時：令和2年3月19日（木）12：00～13：30

場 所：北九州市役所

内 容：北九州市との来年度地域ケア会議事業について

出務者：松崎、志田

【依頼事項】

【総務局】

1. 理事会資料への報告について

現在、新型コロナウイルス感染に伴い事業の中止・延期が続いている。今後、理事会資料の報告について中止となった事業についてもその理由を含め記載をお願いする。

【支部局】

1. Web 会議および Web 研修会を立案するうえで、他の会議や研修会と被らないようにし

たいので、回線のスケジュールの閲覧を許可してほしい。

【追加の審議】

1. 予算の組み替えに関して今後修正予算の提出していただく方針とする。提出時期は新型コロナウイルスの状況および下半期の予定など整理をしたうえで検討したい。
2. 協会および厚労省から臨床実習に関してのガイドラインが出ていないので働きかけを福岡県理学療法士会からできないか。

(主な意見)

3月の厚生労働省からの方針に関しては、学生の時間区分を形式的にとった上で、対策を講じ、補填していれば証明できればいいという解釈だと考えている。

→県士会としては、養成校より要望書を作成していただき、どこに提出してほしいのか明らかにしてほしい。

→福岡県作業療法士会は既に養成校をとりまとめて動いている。

→現在、県士会では養成校へのアンケートを作成中である。

→4月24日に厚生労働省から養成校に来た通知では、学内実習について遠隔では難しい。必要な知識および技能を習得できるような工夫、または秋以降に実習を組み替えてほしいという概要であった。協会もこの内容について把握していると考えられる。現在、県士会独自のアンケートを卒然卒後委員会で作成しており、その状況を把握したうえで対策および要望を提案して行く方針とする。

3. 新会員から入会方法がわからないという意見が出ている。新人対象に Web などを使用して、県士会の役目や支部わけを伝えられるように方法を検討してほしい。

→e-Learning に置き換えてでも検討すべきである。総務局で検討してください。

4. 会費に関して減額など検討できるのか。

→定款に関わる可能性があるので慎重に検討。

→協会の方針を踏まえて検討したい。今できることは事業を開催する方向で還元すること。

→財務部でどのくらいの予算が余剰になるのかシミュレーションをしてください。

次回理事会：

日 時：令和2年6月20日（土）15：00～

場 所：WEB 会議

以上この議事録の内容が正確であることを証明するため、出席した会長、監事は、次の通

り署名する。

令和2年5月2日

公益社団法人 福岡県理学療法士会